

目 次

ページ

SKYLIGHT 〈今月の焦点〉	地球接近小惑星 —その運動の力学的特徴について—	吉川 真 47
EUREKA 〈研究紹介〉	インパルシブな 太陽フレアに伴うX線プラズマ放出現象	大山 政光 54
天球儀 〈読物〉	高強度レーザーが開く実験室天文学（1）	高部 英明 63
書評	「天体と宇宙」	71
シリーズ	《サイエンスだってやっています！ 公開天文台(2)} 岡山県美星町・美星天文台	綾仁一哉 72
雑報	子供のいる風景 —【年会会場】の保育室について	74
	「第7回観測天文学ソフトウェア開発シンポジウム」報告	76
寄贈図書リスト		77
月報だより		77

表紙説明

H α 線で観測された1993年5月14日のプロミネンス（ダーク・フィラメント、紅炎）放出現象。H α 線では彩層と呼ばれる太陽大気が観測され、筋状の構造をしたプロミネンス（21:55:17 UT）がよく見られる。プロミネンスは時として突然上昇・放出を始め、それに伴いフレアが発生する。放出が始まると、彩層では幾つかの輝点が現れ（21:57:46 UT）、その後2本のリボンへと変化する。2本のリボン間の距離は時間と共に広くなる（22:28:17～23:00:59 UT）。

(EUREKA 参照)

(表紙イラストレーション：藤居保子)